

Kumenan Press



久米南町立久米南中学校 校長室便り

No.8 2019.6.10

目指したい学校とは



生徒総会開催：6月3日(月)

6月3日、本年度前期の生徒総会が開催されました。変革に向けて挑戦している生徒会執行部が中心となり、「目指したい学校」についての提案を次のように行いました。

あいさつのできる学校

キーワードの一つ目は「あいさつ」。「久米南中あいさつ5ヶ条」を意識して、「語先後礼」で自分から進んで気持ちよくあいさつのできる学校を目指します。

けじめをつけて行動できる学校

二つ目は「けじめ」。時間を大切に、約束や期限を守ることを当たり前のこととして、「3分前行動」を意識して行動します。また、学校を「公の場」と意識し、礼儀・言葉遣い・態度に気をつけて生活します。



三つ目は「高め合い・支え合い」。明るく、仲良く、思いやりがある学校を目指し、仲間意識のもてる取組を企画します。

高め合い、支え合える学校

困っている人がいるときには協力し、互いに切磋琢磨して高め合える集団づくりを目指します。

主体的に活動に取り組むことができる学校

そして四つ目は「主体的」。1時間1時間の授業を大切に、挙手、発言、話し合い活動などに積極的に参加します。また、スマホや携帯電話などのメディアコントロールができるよう自分たちで考えて取り組み、よりよい学校生活が送れるようにします。

学校生活の中心である「授業」や、生活習慣に大きくかかわってくる「メディアコントロール」について「主体的」に取り組もうという提案は、本年度の執行部の挑戦ともいえる新たな提案です。



準備・運営を見事にやり遂げた執行部や専門委員長のリーダーシップのもと、提案を受け、総会の場で同意した全校生徒が今後どのように授業や学校生活を改善していこうとするのか。一人ひとりの行動に、そして今後の生徒会の活動に、ますます期待が高まります。